

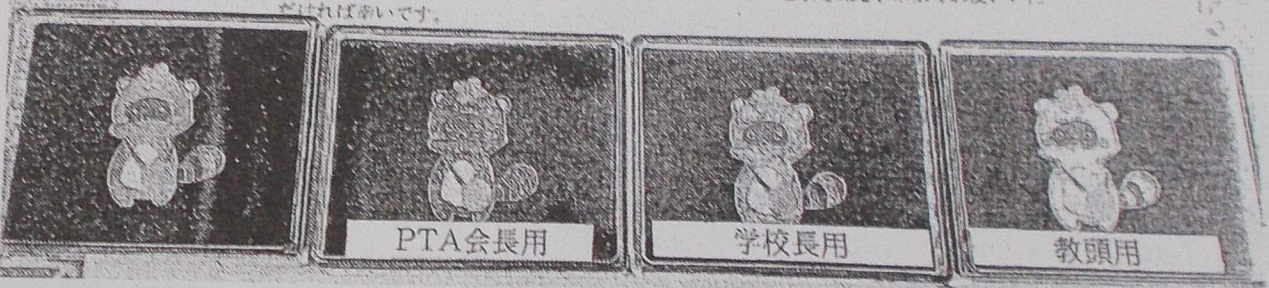
はたろうバッジ 大反響

「はたろう」バッジ届く

熊谷・大幡小 匿名送り主から750個

「大幡幡三郎さん」から届いた手紙と「はたろう」バッジ

拝啓 誠に恐縮でございますが、大幡小学校の創建150周年を記念して、150周年バッジの制作をお願いいたしました。本校におきましては、150周年を記念して、150周年バッジの制作をお願いいたしました。本校におきましては、150周年を記念して、150周年バッジの制作をお願いいたしました。



創立147年目を迎える熊谷市立大幡小学校（長谷部巧校長、児童数539人）に匿名で、同校のマスコットキャラクター「はたろう」のバッジ750個が手紙と一緒に届いた。バッジの原価は1個約400円。約30万円相当の寄付になる。校長用には金色、教頭は銀色、PTA会長は青色と、特別指定のバッジも添えられていた。送り主は大幡幡三郎さん

（偽名）。手紙によると、同校校庭北側にある築山「大幡山」に150年間暮らしているという。手紙は「突然のお便りで大変恐縮です」と始まり、「日頃から息子『はたろう』を愛顧いただき心から感謝しています。間もなく150周年を迎えるお祝いに「はたろう」バッジを作ってみましたのでお受け取り下さい」と書いてあった。同校の「はたろう」は長谷

部校長が赴任した3年前に児童会に提案し、当時6年生だった水谷桃華さん（現中学2年）のデザインが投票で選ばれた。以来、季節や行事に合わせた衣装替えしたイラストが活躍している。

「子どもたちに愛校心やここで学ぶ誇りを持ってほしくて生まれたキャラクターに、すてきな物語を誕生させてくださり、いつも学校を見守っていてくださることに心から感謝したい」と長谷部校長は話している。

バッジは今後の「幡小フェスタ」などで販売し、周年行事に向けた資金づくりにしていきたいという。

（タウン記者・栗原和江）